



コンピュータの取り扱い、
規定に関するご注意
hpワークステーションxw4000
hpワークステーションxw6000

製品番号 : 301200-291

2002年10月

このガイドでは、各国の規制に準拠する規定と安全に関する情報について説明します。

© 2002 Hewlett-Packard Company
© 2002 日本ヒューレット・パッカード株式会社

Microsoft、MS-DOS、Windows、およびWindows NTは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

その他、本書に掲載されている会社名、製品名はそれぞれ各社の商標または登録商標です。

本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書の技術的あるいは校正上の誤り、省略に対して、また本書の適用の結果生じた間接損害を含めいかなる損害についても、責任を負いかねますのでご了承ください。本書の内容は、現状有姿のまま提供されるもので、商品性または特定目的への適合性に関する黙示の保証などを含むいかなる保証も含みません。本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。HP製品に対する保証は、当該製品に付属の限定的保証規定に明示的に記載されているものに限られます。本書のいかなる内容も、当該保証に新たに保証を追加するものではありません。

本書には、著作権によって保護された所有権に関する情報が掲載されています。本書のいかなる部分も、Hewlett-Packard Companyの書面による承諾なしに複写、複製、あるいは他言語へ翻訳することはできません。

本製品は、日本国内で使用するための仕様になっており、日本国外で 사용되는場合は、仕様の変更を必要とすることがあります。

本書に記載されている製品情報は、日本国内で販売されていないものも含まれている場合があります。



警告：その指示に従わないと、人体への傷害や生命の危険を引き起こす恐れがあるという警告事項を表します。



注意：その指示に従わないと、装置の損傷やデータの損失を引き起こす恐れがあるという注意事項を表します。

コンピュータの取り扱い、規定に関するご注意

hpワークステーションxw4000

hpワークステーションxw6000

初版 2002年10月

製品番号：301200-291

日本ヒューレット・パッカード株式会社

目次

1 規定に関するご注意

各国別勧告	1-1
Federal Communications Commission Notice	1-1
Canadian Notice	1-3
Avis Canadien	1-3
European Union Notice	1-3
German Ergonomics Notice	1-3
国際エネルギー スター プログラム	1-4
レーザー安全基準	1-5
CDRH規定	1-5
各国共通の規定	1-5
レーザー ラベル	1-6
レーザー部	1-6
バッテリーの取り扱いについてのご注意	1-7

2 電源コードについて

規定に関するご注意

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

各国別勧告

以下に日本以外の国や地域での規定を掲載します。



ご購入いただいた製品モデル、またご購入いただいた国や地域により、取得している認定規格は異なります。取得している認定規格については、製品に貼付されているラベル等でご確認ください。

Federal Communications Commission Notice

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.

- Consult the dealer or an experienced radio or television technician for help.

Modifications

The FCC requires the user to be notified that any changes or modifications made to this device that are not expressly approved by Hewlett-Packard Company may void the user's authority to operate the equipment.

Mouse Compliance Statement

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions:

1. This device may not cause harmful interference, and
2. This device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Cables

Connections to this device must be made with shielded cables with metallic RFI/EMI connector hoods in order to maintain compliance with FCC Rules and Regulations.

Declaration of Conformity for Products Marked with the FCC Logo (United States only)

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions:

1. This device may not cause harmful interference, and
2. This device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

For questions regarding your product, contact:

Hewlett-Packard Company
P. O. Box 692000, Mail Stop 530113
Houston, Texas 77269-2000

Or, call 1-800-652-6672.

For questions regarding this FCC declaration, contact:

Hewlett-Packard Company
P. O. Box 692000, Mail Stop 510101
Houston, Texas 77269-2000

Or, call (281) 514-3333.

To identify this product, refer to the part, series, or model number found on the product.

Canadian Notice

This Class B digital apparatus meets all requirements of the Canadian Interference-Causing Equipment Regulations.

Avis Canadien

Cet appareil numérique de la classe B respecte toutes les exigences du Règlement sur le matériel brouilleur du Canada.

European Union Notice



Products bearing the CE marking comply with the EMC Directive (89/336/EEC) and the Low Voltage Directive (73/23/EEC) issued by the Commission of the European Community and if this product has telecommunication functionality, the R&TTE Directive (1999/5/EC).

Compliance with these directives implies conformity to the following European Norms (in parentheses are the equivalent international standards and regulations):

- EN 55022 (CISPR 22)—Electromagnetic Interference
- EN55024 (IEC61000-4-2, 3, 4, 5, 6, 8, 11)—Electromagnetic Immunity
- EN61000-3-2 (IEC61000-3-2)—Power Line Harmonics
- EN61000-3-3 (IEC61000-3-3)—Power Line Flicker
- EN 60950 (IEC 60950)—Product Safety

German Ergonomics Notice

HP workstations, when combined with HP Brand keyboards and monitors that bear the “GS” approval mark, meet the requirements of ZH 1/618 (German Safety Regulations for Display Work Places in the Office Sector). The installation guides included with the monitor provide configuration information.

国際エネルギー スター プログラム

当社は、国際エネルギー スター プログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギー スター プログラム3.0の基準に適合していると判断します。

このプログラムは、家庭、オフィス、工場などで使用する装置のエネルギー効率を向上させることで、省エネルギー/省資源を促進するとともに大気汚染を防止することを目的として実施されたものです。このため、HPの製品には、エネルギー消費を削減する省電力機能が搭載されています。省電力機能については、『デスクトップ マネジメントについて』の省電力機能についての説明を参照してください。

本製品に搭載されている省電力機能は、APM1.2をサポートするネットワークオペレーティング システムやネットワーク環境に対応しており、コンピュータが省電力状態に入ってもネットワークへの接続は維持されます。

また、国際エネルギー スター プログラムに適合したモニタをコンピュータに接続している場合は、スクリーンセーブ タイムアウトが経過するとモニタの省電力機能が働き、モニタが省電力モードに切り替わります。この機能を活かすため、デフォルトで15分後に外部モニタが省電力モードになるように設定されています。この設定を変更したり無効にする方法については、『デスクトップ マネジメントについて』の省電力機能についての説明を参照してください。



注意：国際エネルギー スター プログラムに対応していないモニタに対して省電力機能を使用すると、スクリーンセーブ タイムアウト（モニタのタイムアウト）が発生したときに表示がひずむことがあります。

レーザー安全基準

レーザー装置を搭載したすべてのHP製品は、IEC 825等の安全基準に適合しています。またこれらの装置は、米国政府の定めるClass1のレーザー装置基準に適合しており、通常の使用では人体に有害なレーザー光線を装置外部に放射することはありません。



警告： 危険なレーザー光線を浴びないように、次の点に注意してください。

- 絶対にレーザー装置のカバーを開けないでください。内部には一般のユーザが修理できる部品はありません。
- 一般のユーザが、レーザー装置に対してこのガイドに記載された以外の修理、調整等は絶対にしないでください。
- レーザー装置のメンテナンスや修理は、必ず、HP正規保守サービス会社にご依頼ください。

CDRH規定

米国食品医薬局CDRH（Center for Devices and Radiological Health）のレーザー製品に関する規定（1976年8月2日施行）は1976年8月1日以降に製造されたレーザー製品に適用されます。米国内で販売されるすべての製品がこの規定に適合しなければなりません。

各国共通の規定

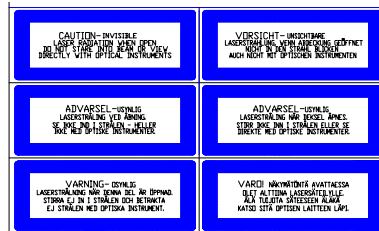
CD-ROMドライブを搭載したすべてのHP製品は、IEC825などの安全基準に適合しています。

レーザー ラベル

このコンピュータに搭載されているレーザー製品には、次のラベルがコンピュータの外側と内蔵レーザー製品の外側に添付されています。



このコンピュータに搭載されているレーザー製品は、Class1レーザー装置として分類されます。左のラベルがコンピュータの外側と内蔵レーザー製品の外側に添付されています。



LS-120 ドライブ搭載モデルまたはLS-260 ドライブ搭載モデルには、左のラベルも添付されています。

レーザー部

- 種別：半導体（GaAlAs）レーザー
- 波長：780±35 nm
- ビーム分散角：53.5±0.5°
- 出力：0.2mW/10,869W・m²sr⁻¹以下
- 偏光：環状 0.25
- レンズ口径：0.45±0.04インチ

バッテリーの取り扱いについてのご注意



警告：このコンピュータには、リチウム マンガン ダイオキシド、バナジウム五酸化物、アルカリ内蔵バッテリーまたはバッテリー パックが装備されています。バッテリー パックの取り扱いを誤ると、火災や火傷などの危険がありますので、次の点に注意してください。

- バッテリーを充電しないでください。
- 60℃を超える場所にバッテリーを放置しないでください。
- 分解したり、ぶつけたり、つぶしたり、ショートさせたり、火中や水に投げたりしないでください。
- 交換用のバッテリーは、必ずHPが指定したものを使用してください。



バッテリーやバッテリー パックは家庭用ごみとして捨てないでください。お住まいの地域の地方自治体の条例または規則に従って、公共の収集システム等を利用して廃棄またはリサイクルしてください。

電源コードについて

この製品の電源には自動ライン電圧切替機能（ALS）が付属しています。この機能によって、製品は100～120Vまたは200～240VのAC電圧で動作します。

この製品に付属の電源コードは、電気用品取締法または電気用品安全法に適合しており、日本国内でご使用いただけます。

お買い上げの製品を海外でお使いになる場合は、その国で認定された電源コードをお買い求めください。

電源コードは、製品のラベルに記載された電圧と電流の定格に適合したものでなければなりません。ラベルに記載されている値より大きい定格のコードを使用してください。また、ワイヤの直径は $0.75\text{mm}^2/18\text{AWG}$ 以上、長さは1.8～3.6mでなければなりません。使用する電源コードの種類については、HPのサポート窓口までお問い合わせください。

電源コードの上には物を置かないでください。また、誤って踏んだり足を引っかけたりしないように、プラグ、コンセント、および製品側の電源コネクタの取扱いにも注意して配線してください。